

参加者からの主な意見

日時 令和5年10月18日(水) 19:00～

場所 コミュニティセンター吾平振興会館

| テーマ | 人口減少について |
|---|----------|
| <ul style="list-style-type: none"><li data-bbox="161 501 1431 584">○ 吾平町は市営住宅が15団地298室あるが現在190室しか入居がない。空き部屋対策として災害時の浸水等の対応も併せて検討してほしい。<li data-bbox="161 645 1431 728">○ 下名小校区の児童はそれほど減少していないように感じるが吾平町全体の今後の見込みはどのようなか。<li data-bbox="161 788 1431 871">○ 子育て世代の親としては貸家が少なく家賃も高いと感じている。また、市営住宅も空き部屋が多いことから、吾平町に特化した振興策がほしい。<li data-bbox="161 931 1431 1014">○ 鹿屋市は人口減少対策ビジョンを策定しているが、今後、特に推進すべきことは何とと思うか。<li data-bbox="161 1075 1431 1205">○ 山間部等の農地を守るためには、親族、経験者が継承しようとしても農振などの縛りで難しいので、農地対策を考えてほしい。また、コンパクトシティ構想は、旧1市3町をそれぞれ拠点とし連携していくようにすれば良いと思う。<li data-bbox="161 1265 1431 1348">○ 郊外の民間の空き家周辺の環境整備（雑草など）の対策を講じてほしい。湯遊ランドあいらは休館中であることを分かりやすく標示してほしい。<li data-bbox="161 1408 1431 1538">○ 配偶者の出身地は他県の郊外にあるが企業を誘致するなど対策を講じている。市は大型商業施設がなくなるなど、娯楽施設も少ない。市の人口が減少していく主な要因とその対策として有効な手段は何か。 | |

| テーマ | 消防分団について |
|---|----------|
| <ul style="list-style-type: none"><li data-bbox="161 210 1394 338">○ 消防分団詰め所がトイレなど老朽化しているが修繕等の計画はどのようなか。また、水害対策として発電設備などの常設はできないか。 分団の消防資材及び避難所の備品が不足しているので補充はできないか。<li data-bbox="161 400 1414 483">○ 消防団員の方が台風や災害時の警戒活動の際に親切丁寧にしてもらった。消防団は地域には本当に必要であると思う。<li data-bbox="161 546 1414 770">○ 消防団員の減少と人口減少は同じ原因であると思う。団員として地域に奉仕することも必要なことであるが、若年層の人口が減少する中で負担が益々増えてきている。奉仕作業なども団員だけでなく他の機関に依頼することも必要ではないか。団員報酬など口座振込になっているが、児童手当など市からの振込が通帳の適用欄に全て「カノヤシ」となっているので種別が分かるようにしてほしい。<li data-bbox="161 833 1414 916">○ 団員の確保については常日頃から勧誘活動をしているところであるが、行政職員は消防団に入ることはできないか。<li data-bbox="161 978 1262 1010">○ 消防出初式の開催場所を旧1市3町の持ち回りで開催したら良いと思う。 | |